

令和6年度 第2回 十和田警察署協議会議事録

1 開催日時

令和6年10月1日（火） 12:30 ～ 13:05

2 開催場所

十和田警察署 署長室

3 出席者

○ 協議会委員 7人

山内豪士会長、岩城伸行副会長、岩間祐子、小笠原今朝雄、関川幸子、坂本進、国分聡

○ 警察署 4人

署長、副署長、警務課長、事務局(警務課員)

4 開催内容

(1) 開会のことば

(2) 十和田警察署協議会会長挨拶

(3) 十和田警察署長挨拶

(4) 議事

○ 令和6年8月末までの各課概況説明について

○ 十和田警察署管内で発生した交通死亡事故について

(5) 意見・要望

○ 大学通りから稲生川通り方向に行くと「タック」というリサイクルショップがありますが、この店の前の道路がすごく狭く、車のすれ違い事故が多いと感じます。

道路幅を広げるという噂は聞いているのですが、今年の冬までに間に合うのかとうことと、その道路を一方通行にするという話も聞いているのですが、どのようになるのでしょうか。

[回答]

道路管理者によると区域内で、道路幅の拡張する計画はあるそうです。

また、一方通行にする計画は、現在のところないそうです。

さらに道路管理者から完成は早くても2年と聞いており、警察としても道路管理者等と連携し事故防止対策を講じていくところであります。

○ 9月23日に六戸町で発生した死亡事故について、その知人から事故現場は交通量が少ないにも関わらず、交通事故が多い場所だと聞いております。

交通量が少なく見通しがいい交差点であればあるほど、一時不停止を見落とししたりするなど事故が多いと聞きます。

一日でも早く死亡事故ゼロを達成するために、協議会でも問題意識を持って話し合っていかなければいけないと思いますので、今後も委員の皆さんのご協力をお願いします。

○ 六戸町の死亡事故については、本当に残念に思います。

事故現場は本当に見通しがいいのですが、金矢団地方向から進行する時は一部見通しの悪い所があります。

○ 六戸町の死亡事故現場には下水道管が用水路の上をとっており、更にその下水道管の上にコンクリートが設置されている箇所があるため乗用車を運転するドライバー目線では見通しが悪い箇所があります。

○ 事故現場に信号機を設置するのが一番だと思いますが、どうでしょうか。

[回答]

信号機を設置するには設置基準があり交通量等が勘案されます。

今後は、優先道路を明確にするなど、どのような対策がベストなのか皆さんのご意見を参考にしながら考えて参りたいと思います。

(6) 署長総括

(7) 閉会